



スマートな未来へ

New Business Contractor

2020年3月期 決算説明

(2019年度)

2020年5月15日

当資料には、2020年5月15日現在の経営陣の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。
経済情勢などに関わるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。
なお、数値は表示単位未満四捨五入で表示しています。

基盤事業(土木・建築)の受注高

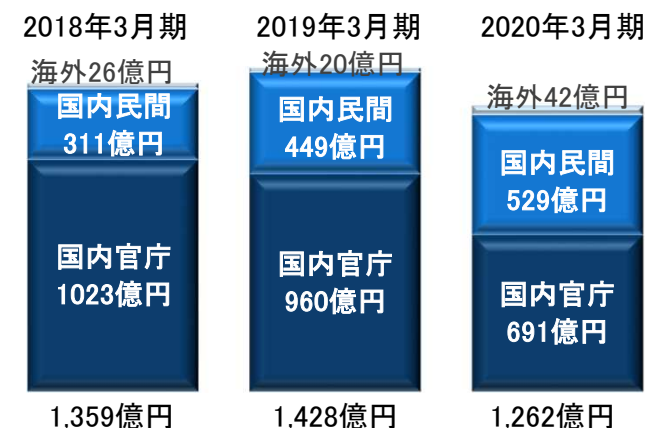
◆基盤事業(土木・建築)受注高

(単位：億円)

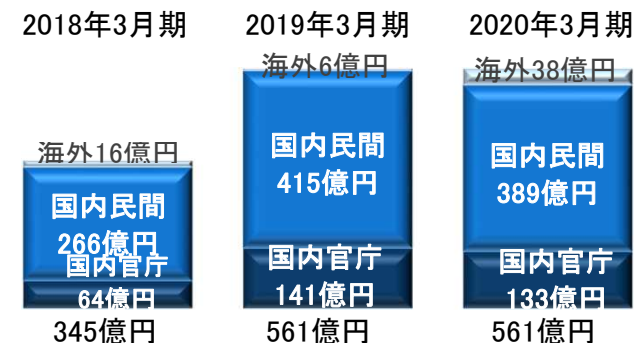
	2019年3月期	2020年3月期	
	通期実績	通期実績	対前年増減率
土木受注	835	580	-30.5%
一国内官庁	576	337	-41.5%
一国内民間	240	207	-13.8%
一海外	19	37	89.0%
建築受注	672	477	-29.0%
一国内官庁	142	82	-42.6%
一国内民間	521	346	-33.6%
一海外	9	50	468.4%
建設受注計	1,507	1,057	-29.8%

◆次期繰越高の状況

【土木部門】



【建築部門】



- 2020年3月期については戦略的に施工体制を考慮した選別受注を実施。

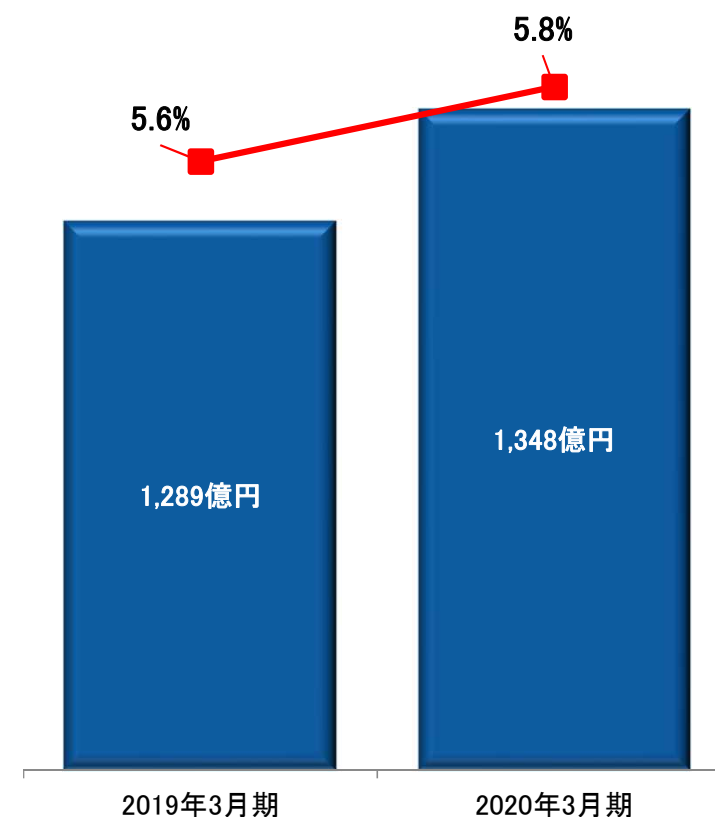
損益計算書(連結)

◆売上高／利益

(単位：億円)

	2019年3月期		2020年3月期	
	通期実績	(利益率)	通期実績	(利益率) 対前年増減率
売上高	1,289		1,348	4.6%
土木完工高	766		746	-2.5%
建築完工高	456		478	4.9%
グロース事業他	67		124	84.8%
売上総利益(率)	145	(11.2%)	164	(12.2%) 13.4%
土木完工利益	82	(10.7%)	102	(13.7%) 25.1%
建築完工利益	43	(9.5%)	33	(7.0%) -22.9%
グロース事業他	20	(29.7%)	29	(23.2%) 44.5%
一般管理費(率)	73	(5.6%)	86	(6.4%) 18.1%
営業利益(率)	72	(5.6%)	78	(5.8%) 8.7%
経常利益(率)	70	(5.4%)	74	(5.5%) 5.2%
当期純利益(率)	51	(3.9%)	51	(3.8%) 0.8%

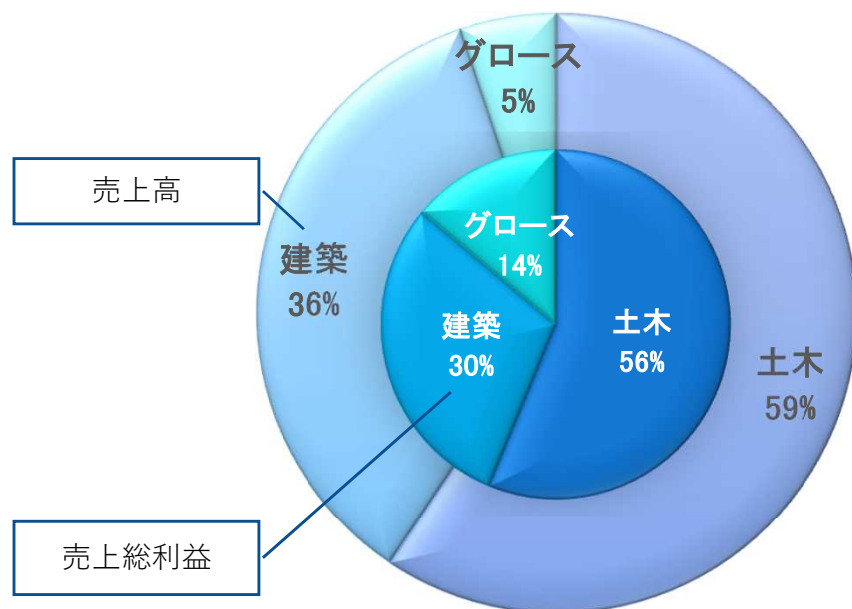
◆売上高/営業利益率の推移



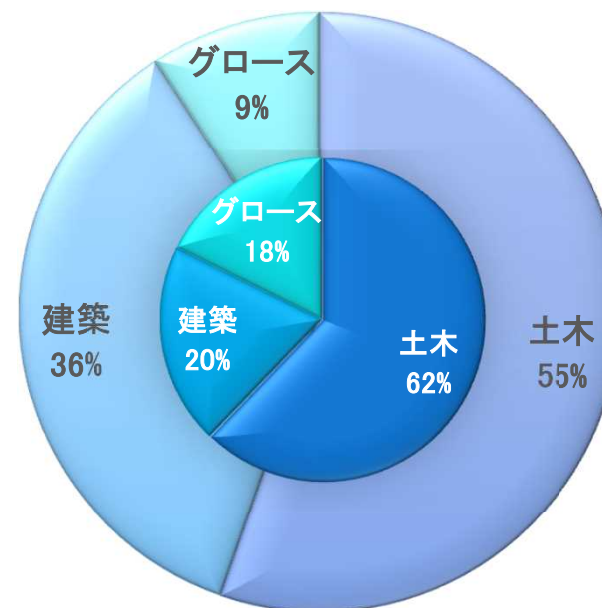
- 営業利益は土木部門の一部の工事で大幅に採算が改善したこと、また、M&Aにより新たに連結子会社が増加したことから、前期比プラス8.7%の78億円。営業利益率は0.2ポイントプラスの5.8%

主要グループ子会社の状況

2019年3月期連結



2020年3月期連結



◆グループ子会社の決算状況

単位/億円

社名 (事業概要)	E&CS (建材商社等)	フォーユー (不動産開発)	ノダック (潜水・水質)	杉田建設興業 (建設：小笠原)
売上高	87	52	24	21
売上総利益	5	9	9	3
営業利益	2	2	3	1
経常利益	2	2	3	1

- 「中期5ヵ年計画」においては、積極投資によるグロース事業(新事業分野)の拡充を目指しており、2020年3月期において新たに不動産開発事業を行うフォーユーを連結子会社化。
- 2020年3月期の連結業績に占めるグロース事業の割合は売上高=9%、売上利益=18%まで増加。

※各社P/Lは単体数値

貸借対照表(連結)

(単位:億円)	2019年3月期	2020年3月期	
	通期 実績	通期 実績	前期比 増減
資産			
－現金・預金	232	232	0
－受取手形・完成工事未収入金等	521	560	39
－未成工事支出金等	24	16	-8
－その他流動資産	89	165	76
－固定資産	230	244	15
資産合計	1,096	1,218	122
負債			
－支払手形・工事未払金等	359	318	-41
－未成工事受入金	84	53	-31
－短期借入金	0	167	167
－長期借入金	104	32	-72
－その他債務	185	253	68
負債合計	732	823	92
純資産	364	395	31
(自己資本比率)	33.2%	32.4%	-0.8%

◆キャッシュフロー(CF)

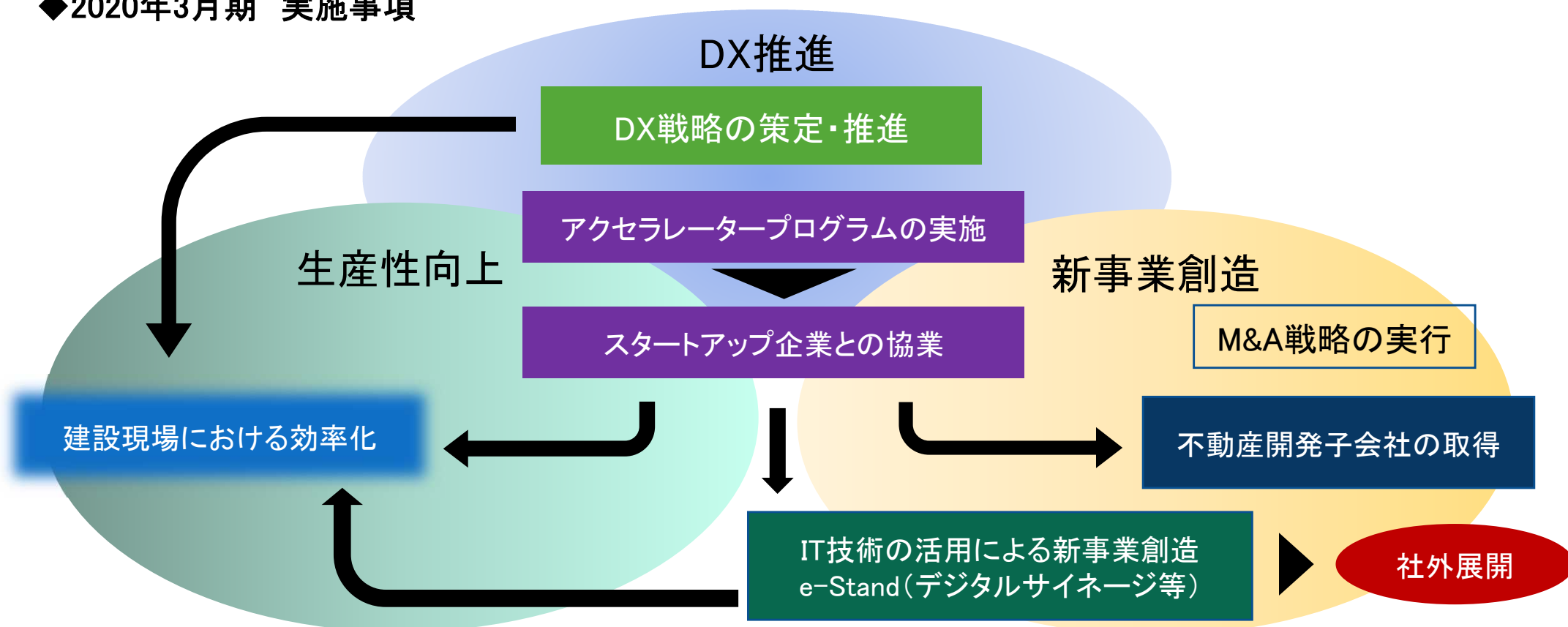
	2019年3月期	2020年3月期
営業CF	41億円	△27億円
投資CF	△12億円	△16億円
財務CF	△7億円	43億円
CF増減	22億円	±0

- ・ 2020年3月期において、基盤事業における協力業者との関係強化を目的に、支払サイトの短縮(60日以内)を行い、それに伴う資金調達を実施したため、総資産は122億円増加。

営業CF＝支払サイト短縮
 投資CF＝M&Aによるフォーユーの子会社化
 財務CF＝短期借入の実施

「中期5カ年計画(2019~2023)」の進捗状況

◆2020年3月期 実施事項



- デジタルトランスフォーメーション推進のためDX推進統括部を新設、DX戦略策定と展開準備
- 戦略の加速のため、アクセラレータープログラムの活用によるスタートアップ企業との連携
- M&Aによる不動産開発機能の拡充(建築ワンストップサービスの機能拡充)
- 異業種との協業によるIT技術を活用した新たな事業モデルの創造(「e-Stand」開発など)

2021年3月期 事業計画(連結)

(単位:億円)

	2019年3月期	2020年3月期
	実績	実績
受注高	1,507	1,057
土木	835	580
建築	672	477
売上高	1,289	1,348
売上総利益	145	164
一般管理費	73	86
営業利益	72	78
経常利益	70	74
当期純利益	51	51
配当(予想)	50円/株	50円/株

一部工事の
利益アップ

計画ラップは順調

戦略的先行投資

2021年3月期
計画
1,240
740
500
1,330
145
87
58
52
33
50円/株

※2019年3月期の配当額は株式併合後の金額で表示

- 売上利益は2020年3月期における一部工事の利益アップにより一時的に増加するも、計画ラップは順調に推移。
- 一般管理費は「中期5ヵ年計画」の達成に向けた先行投資を織り込み計画。